



中神 靖典

自由民主党田原市議団



## コロナ禍におけるオンライン授業の考えは

ICT機器を活用したオンラインによる学習指導を進めていく

### 教育環境の充実について

**問** きめ細かな指導体制を構築するための少人数学級の取り組み状況は。

**答** 令和3年度は、本市独自の取り組みにより、全小学校で35人以下の学級編成になっている。

**問** GIGAスクール構想(※)によるICT教育の取り組み状況は。

**答** 学校内の無線LANおよび児童生徒と授業担当教員へのタブレット5,272台の整備により、授業での活用だけでなく、オンラインによる集会や会議、アンケートの集計など、各学校で工夫して活用している。

**問** 新型コロナウイルス感染症拡大によりオンライン授業の必要性が高まるとされるが、市の考えは。

**答** オンライン授業は学習の機会を提供できる有効な手段と考え、ICT機器を活用したオンラインによる学習指導を進めていく。

**問** 「田原市学校未来創造計画」の長寿命化に基づいた学校施設の改修等を進めるには。

**答** 多くの校舎が大規模改修の時期を迎えているため、安全性を第一に、財源の確保を図りつつ今後の教育需要や、防災拠点の役割に配慮した改修を計画的に進める必要がある。

**問** 学校プールの集約化について、進捗状況は。

**答** 実証調査で得た、移動や授業、着替え等にかかる時間的なデータや、アンケートなどの集計・分析作業を実施している。今後、教員も含めた検討組織を立ち上げ、検討を進めていく。

※GIGA(ギガ)スクール構想

1人1台の端末と高速大容量通信ネットワークを整備し、誰一人取り残すことなく、資質・能力を育成すること

### 高齢者の外出支援について

**問** 本年7月に道の駅であったクリスタルポルトの営業が再開されたが、新たな道の駅の整備など市の考えは。

**答** 地域として必要な機能を見極めながら、総合的に判断していきたい。

**問** 観光客に満足してもらおうサービスを提供するため、クリスタルポルトをはじめ公共交通機関など、伊良湖地区で営業を行っている様々な事業者と積極的な意見交換をして調整を進めるべきでは。

**答** これまでも産業振興部だけでなくオール市役所対応してきている。これからも状況に応じて、適切に対応していく。

**問** タクシー利用1回の利用限度額千円を緩和する考えは。当面は現状維持とする考えだが、運賃改定や助成券の利用状況を見ながら検討していく。

**問** 車の運転免許証を返納した真に必要な高齢者に抜本的な支援をしてはどうか。

**答** 高齢者の実態と高齢化の状況を見ながら検討していく。

